

# LPO

レッスン プラス

Oct, 2000

19

ホームページ開設!

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室: 〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7  
 〒542-0063 大阪市中央区東平2-2-19

楽譜専門部 佛松沢書店内 TEL: 03-5970-5917  
 楽譜専門部 佛楽阪大阪内 TEL: 06-6762-9668



## ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ (全十三冊)

園田高弘

ベートーヴェンの正統的な奏法の伝承

### ◆原典版のみではピアノ教育はできない

最近の原典ブームは凄まじいものがある。世の中はあたかも幾種類もの「原典」によって、それ以外の昔から使用されてきた注釈版、解釈校訂版は、まるでそれらがすべて間違いだらけの出版物であるかのごとく片隅に追いやられている。これは現実の音楽教育にとってゆゆしき事実であり、将来にわたってはまことに危機的な状況を及ぼすことである。

昔の音楽を職業とする人々は、書かれた音符を一目ただただで、それはどのような速度と表現によって実践されるべきであるかをその音符の連なり、音の形態を見てただちに理解し得たのであった。そのために昔の楽譜には速度の指示もダイナミックスの表示も表情記号も書かれてはいなかった。また仮に記されたとしても、それらはピアノとかフォルテとかの最小限度の指示でしかなかった。それはバロック時代を通じてもそうであったし、古典派の時代に至ってもそうであった。このことは、たとえばバッハが時折、ad libitum さらに詳細に裝飾音の奏法を指定したことに、同業者たちの響きを買ったことからしてもうかがわれる。

### ◆現代のピアノと古典・ロマン派のピアノは違う

この傾向はハイドゥン、モーツァルトの時代になっても、基本的には変わつたようには思えない。そして、ピアノという楽器がだんだんと現在の楽器に進歩変遷してくる歴史の進展のなかで、ベートーヴェンの時代になって初めて、楽譜の表記もより詳細に細密になっていったのである。しかし、それはベートーヴェンの初期の頃のフォルテ・ピアノから、中期、後期を経て、ハンマー・フリユージュルへとすすむ楽器の発展とも密接なかわりがあり、ベートーヴェンの記譜法も、だんだんと変化していった。その過程を作品によって見ることは大変興味深いものがある。

現在我々はロマン派以降の堅牢で強大なピアノという楽器によって、ベートーヴェンの作品を演奏している。そのため演奏に対する幾多の解釈、注釈が過去においてなされてきたことは当然であつて、演奏はそれによって受け継がれ、「演奏の伝承」がおこなわれてきたのである。「原典」の意味が新たに問い直されることはそれはそれで非常に意義がある。過去においてあまりにも多くの

注釈がなされたがため、本来の姿が見極められにくくなったことも事実である。しかし、そのためにはまず過去の多くの偉大な演奏家たちの遺産である注釈版、解釈版を知ることが大前提となる。「原典版」のみにたよつては問題は決して解決しない。

### ◆正統的な「演奏の伝承」を目指して

このたび、新しくベートーヴェンのピアノ・ソナタを出版するにあたって、以上のような音楽の歴史の経緯を考慮し、現在の近代的なピアノという楽器によって演奏するためには、どのようにベートーヴェンの「原典」を読み、それに基づく演奏表現のための詳細な指示、つまり演奏譜とも言うべきもの、それによって最小限度の読譜解釈を認知することを、この版によって示すことができたと願った。

ベートーヴェンの正統的な演奏の伝承のために、ピアノ学習者のみならず、まず教育者が、原典版だけではなく種々の解釈版を参照されること、そのための最初の手がかりとして、このエディションを活用されることを期待したい。

☆園田版ベートーヴェンには、裝飾音やヘタリング等の具体的な演奏法が詳しく記載されています。また十三曲のソナタが一曲ずつ分冊になっています。初版は「悲愴」月光「熱情」ワルトシュタインの四冊、第二回配本は来年度の予定

### ●プロフィール



一九二八年生まれ。幼少よりレオ・シロタに師事。東京芸術大学卒業。パリでM・ロンベルリンでH・ロロフに師事。五四年に初来日したカラヤンの指揮でNHK交響楽団と協演。五九年ベルリン・フィルの定期公演に招かれる。以降国内外で長年にわたり日覚ましい活躍を続け、特にドイツ音楽の演奏にかけては他の追随を許さない。海外のコンクールから審査員として招かれることも多い。八五年より「園田高弘賞ピアノコンクール」(大分)開催。八一年日本芸術院会員、八六年日本レコードアカデミー賞・日本人演奏部門、九七年第二回園田高弘賞を受賞、九八年には文化功労者に選ばれている。

# 楽譜ひとつで

## こんなに変わる

みやもと みちえ  
宮本満栄

生徒一人一人に合った楽譜選び

ピアノレッスンをこなす上で、「教材選び」は欠かせないもの。また、月々出版される教本・曲集はかなりの数に上り、その中から生徒それぞれに合った一冊を見つけたのは本当に大変なことですね。

この度、ヤマハ仙台店にて『生徒一人一人のための楽譜選び』をテーマにセミナーが開かれるとのこと、同店様のご協力のもと、早速取材に伺いました。

今回の講師は、福岡・北九州市のご自宅にて、子どもから大人、そしてピアノの先生を対象としてピアノを教える一方、自らもジャズピアノリストとして演奏活動を行なっているしやる、宮本満栄先生です。

まず先生に、教材選びをされるようになったきっかけからお尋ねしました。

**宮本 以下「M」** ピアノを教えるようになって今年で25年になりますが、当時は主に大人の生徒さんを教えていました。

当時「大人のピアノ」人口というのは非常に少なかったこともあり、教材も大人向けのものは非常に少なく、生徒さん一人一人の要求に応えられるものはなかなか見つかりませんでした。その結果、必然的にいろいろな楽譜を研究し、一人一人に合うものを選ぶようになったんです。

この「一人一人に合った教材選び」という考え方は、子どもに教材を与える場合にも同じなんです。子どもも一人一人、個性

も能力も好みも違うわけで、当然教材もそれぞれに合ったものを選ばなければいけません。そのことに気づいた時からいろいろな教材を選ぶようになりました。

今回の講座では、現在流通している教本・教材を「クラシックに進みやすいもの」「ポピュラーに進めるもの」などの『教材の目的別分類』、また、「5才から始める女の子ノ男の子」「練習をしなくなった子」「ポプ系系の教材だけによるカリキュラム」「大人の初心者」など、『対象別でのカリキュラム』としてそれぞれ紹介。紹介した楽譜の種類は何と60点以上。

—— 今回の「対象に合った教材の組み合わせ方の提案」は、とても新鮮でしたが、これを思い浮かべたきっかけは？

**M** 私の教室には、いわゆるピアノの先生もレッスンに来ているんですが、会話の中で必ず出てくるのが「こういう生徒がいるんですが、どういう教材を選べばいいでしょうか？」（教材が）ここまで進んだんですが行き詰まってしまいました。次はどんな教材を使ったらいいでしょうか？という質問です。

現在、ピアノテキストは飽和状態で、その中からベストの一冊を選び出すというのは、実はとても大変なことです。また、テキストというものはある程度時間をかけて使って

### プロフィール

北九州大学文学部国文学科卒。  
ヤマハ音楽教室にてポピュラーピアノ、ジャズピアノを指導する。かたわら自己のトリオを結成し、ジャズピアノリストとして地元を中心にコンサート活動を続ける。九二年にオリジナル組曲「ALASKA」を自主制作でリリース。現在はフリーのレスナーとして、初心者からプロまでの指導にあたり



●著書  
『ポピュラー・ピアノ8小節の練習曲集①②』  
(ドレミ)

て練習していかないというのが現実問題（笑）。ただ、その理由が、素質がなくて練習してもだめなのか、環境が悪くて練習ができない状況にあるのか、意志が弱くて練習ができないのか、いろいろな要素があると思うので、そこを教える側が把握して、教材を選ばなり指導法を考えていかないと、やはりマイナスの条件を持っている子ほど、やめてしまったり、途中で嫌になってしまうようです。

また、今回の講座では『ポップス系教材だけによるカリキュラム例』という斬新な提案も。

—— 今の生徒はクラシックだけではなく、ポピュラーが好きの子もいますよね。そういう生徒に対してのカリキュラム作りというのは、これから必要になってくるんでしょうね。

**M** そうですね、それにはまず、先生ご自身がピアノという楽器の楽しみ方をもっと追求していくことが大切だと思います。

ピアノの先生はピアノをソロ楽器として考え、ソロこそを一つの芸術作品としてとらえる傾向にあると思うんですが、私のようにジャズをやってきた人間は、アンサンブルの中でピアノがどう生きてくるのか、またそこで自分がどう弾いて楽しむのかというのをまず考えますし、決してピアノをソロだけの楽器として見ないんです。

ある時はボサノバの伴奏のように、ピアノを打楽器、リズム楽器として使い、その時は完全に伴奏に回ってしまいますけど、それでもリズムの楽しさというのは十分に味わえます。クラシックを教えるという先生方には、ピアノのそういう面にもこれから少しずつ目を向けて頂いて、アンサ

ンブル、連弾……：そういう楽しさを子どもたちに伝えていってほしいと思います。

また、ポピュラーピアノの場合は、現在一般的な見方として、いわゆるクラシックよりも簡単なもの、レベルの低いものとしてとらえられる傾向にあることは否定できないと思います。

でも、ポピュラーピアノにも歴史がありますし、ジャズにしても、百余年の歴史がある。これらも、それぞれの歴史の中でいろいろ変遷し、発展していつのひとつの音楽のあり方なんです。その変遷を知っていないと、ただ表面上の音符だけを拾っていても、その裏に隠れているリズムや、そのリズムにどうノリを感じて弾いていくかということとはなかなかできない、とても奥深いものなんです。

——最後に、今後のピアノレッスンのあり方について、お考えをお聞かせ下さい。

M もはや「キレイ事」を言っていられる状況ではなく、実際生徒が集まらない、やめていくというこの状況下、「今の子どもたちは忙しいから」「子どもが少ないから」という理由をつけてその状況に甘んじるのではなく、やはりそこから抜け出さなければいけないと思っています。

私の教室に来ている生徒たちは、ジャズもクラシックも両方弾くんですが、卒業していった子がこんな手紙をくれたんです。「先生、みんなの前で演奏する楽しさと音楽を表現する楽しさを教えてくれてありがとうございます。」って。

私は、何よりも生徒がピアノが好きになって、その子の中にピアノがどれくらい位置を占めるようになってきたかということが価値のあることだと思っています。もちろん失敗してしまっただもいますけど、決して上手にならなくても、最後に教室を卒業して行く時、「ピアノ好き？」という私の問いに、その子が「うん！」と答えてくれたら、私は全ての責任を果たしたと言えると思います。

もちろん、音大を目指したいとかコンクールに出たいとか、生徒さんにもいろんな希望はありますから、一概に言えないことではありますけれど。

——（しばし感動して）うーん、いかに子どもがピアノを、音楽を好きになれるか、その一言に尽きる気がしますね。

M そうですね、それには、まず先生自身がピアノが好きでなくてははいけませんし、先生方が弾く姿を子どもに見せることだと思えます。人の人間が一つの技術を身につけたときに、どういう強さがあるのか、どういう喜びがあるのか。私の教室に通ってくる子どもたちも、私がライヴで演奏する姿を見て、やっぱり端的に「カッコイイ」って言いますし、それでいいんです。それは生徒が私を認めてくれたということですから。

今や生徒に認められる先生にならないと、生徒もなかなかついてはこない。それにはもちろんレッスンについて勉強することも必要ですが、何より先生自身が音楽を楽しむことが大切なのではないでしょうか。(完)

「北九州にスティー先生がいる」というウワサはかねがね耳にしておりましたが、実際の宮本先生は、笑顔のステキな、とてもキュートな先生でした。講座は先生の軽妙な語り口により、実にテンポよく展開され、あつと二時間という時間が経ち、終了後は、紹介された楽譜を熱心に眺める受講された先生方の姿が印象的でした。

今回、紙面の都合でカリキュラム例を載せられなかったのがとても残念なのですが、このセミナー、今後全国にて開催される予定です！今後の予定は、本紙ホームページ「LPOC LUB」(URLは表紙に記載)にも随時掲載しますので、お近くで開催される際には、ぜひお出かけ下さいね！

## 生徒の音楽的自立をめざすレッスン

### ☆上手になってほしい！

お母さんたちは、どんな的や希望をもって、わが子にピアノを習わせはじめたのでしょうか。

三〇年前のお母さんたちは、こんなふうにおっしゃいました。

「習わせるからには、上手になってほしいですね。上手にならなければ、習わせる意味がありませんから……」

「私が子どもの頃、ピアノを習っているお友だちがいて、うらやましくてたまりませんでした。自分の子もピアノを習わせるのは、私の永年の夢でした」

中には、こんなことまでおっしゃるお母さんもおられました。

「習わせるからには、できればピアノの道に進ませたいですね。投資したぶんくらいは、とりもどしたいですから……」

もちろん、最後のお母さんの発言は完談でしょう。これから習いはじめの子どもをつかまえて、こんな先走った話を真面目にするのはおかしく思います。

でも、その当時のお母さんたちがピアノを習わせる第一の目的は、ピアノを上手にさせることだったのです。

### ☆好きになってほしい！

いまのお母さんたちの目的は、三〇年前とはちがいます。いまのお母さんたちは、こんなふうにおっしゃいます。

第九回 江口 寿子

「上手になることよりも、好きになってほしいと思います。この子のペースで、ゆっくりでもよいから、レッスンを楽しんでほしいですね」

「私自身は一年生のとき、『バイエル』の途中で挫折してしまいました。この子には、上手にならなくても、一生ピアノを好きでいてほしいと思います」

上手になってほしい、夢だった、できればピアノの道に進んでほしい……。昔のお母さんたちのピアノに対する思いは、熱望ぎで、重たすぎるものでした。

でも、いまのお母さんたちの思いはちがいます。上手になるより好きになってほしい、レッスンを楽しんでほしい、一生ピアノを好きでいてほしい……。楽しいこと、好きになることを、一番に求めています。お母さんたちの目的は変化し、新たな方向に向いています。

でも、ピアノの先生の中には、お母さんたちの変化に、気がついていない先生がいます。そんな先生は、楽しさをあと回しにして、先生自身が自分の先生から受けた厳しいレッスンを、そのまま子どもたちに与えています。

楽しませる、好きにするレッスンは、ピアノの先生にとって未知のレッスンです。自分で考えながら、研究し、開拓していかなければならないレッスンです。音楽はほんらい、楽しむためのものです。先生たちは化石にならず、日々進化していきたくてほしいと思います。

# 10月の新刊&おすすめ本

## おすすめの音楽書

### ●うたのパレット

10+1人の絵本作家のオリジナルソング絵本

中川ひろたか 作曲

あべ弘土ほか 作詞・絵

五味太郎、あべ弘土氏をはじめ、人気絵本作家の詞・イラストに、中川ひろたかさんがステキな曲をつけました。かわいいイラストを眺めながら、生徒さんと元気に歌って下さい！(偕成社 2000円 発売中)

### ●わが子、ヨーヨー

母が語る“天才”ヨーヨー・マの少年時代

マリナ・マ 語り J.A.ラロ 編

木村博江 訳

CM出演、ピアノラCDの好セールスなど、今や時代の寵児となったヨーヨー・マ。その誕生から幼・少年時代、そして演奏家としてのヨーヨーを、母が語る。写真も多数。(音楽之友社 1500円 10/18)

### ●スケールっておもしろい

(スケールの指導でレッスンは変わる)

江口寿子 著

江口先生待望の最新刊!!  
いかにやさしく楽しみながら、スケールの仕組みを教えるか。これができると音楽への取り組み、見方が子どもでも違ってくる。(全音 1600円 10/下)

## \* 教本・曲集 \*

#### ●ニュースタンド・ピアノ曲集 バルトーク ピアノ作品集

ミクロ・コスモスで有名なバルトークの国内版ピアノ曲集が出版されます。研究家・ピアニストであるバップ晶子先生が、自筆譜・自作自演録音などの綿密な研究により、校訂。「アレグロ・バルバロ」他全6曲収録。

(バップ晶子 編 音友 1499円 10/下)

#### ●ピアノランドコンサート 下-①

##### 「子猫のワルツ」

ご存知、樹原先生の「ピアノランド・シリーズ」。「ピアノランド④⑤」「たのしいテクニック⑥」と併用できる、発表会用オリジナル曲集です。連弾曲・7拍子の曲・ペダル練習に役立つ美しい和声による曲など全7曲。(樹原涼子 著 音友 1200円 10/下)

#### ●ハチャツリアン

##### ピアノ・ソロのための組曲《ガイーヌ》

「剣の舞」で有名なバレエ音楽《ガイーヌ》の世界的にもまれな、待望のピアノ独奏版。深澤亮子先生の「演奏アドバイス」つき。

いざ、挑戦！(全音 1500円 10/中)

#### ●バルムグレン 太陽と雲Op.102

チャイコフスキー「四季」のように、1月～12月の12曲で構成されており、それぞれ標題がつけられていて、美しい作品。各曲とも短く、あまり難しくないので、教材としてもオススメです。

(全音 1000円 10/下)

#### ●ピティナ・ピアノステップ⑤(基礎2～4) ピティナ・ピアノステップ⑥(基礎3～5)

ピティナ主催の「ピアノステップ」。今や参加者は3万人にのぼります。このピアノステップのグレードに合った曲集の続刊。バイエル終了からブルグミュラー25程度までの、オリジナルを含めた曲集です。

(保坂千里 編 全音 各800円 10/下)

#### ●近代フランスピアノ楽曲集①②

楽しい標題やストーリーを持ち、色彩感豊かな和声を持つ近代フランスの作曲家の名曲が、盛りだくさん。

(和田則彦 編 ドレミ 各2000円 10/上)

#### ●やさしいピアノソロ ジャズを弾いてみよう

「オール・オブ・ミー」「サマー・タイム」「テイク・ファイブ」など、ジャズの雰囲気を感じたい方のためのやさしいアレンジの曲集。「初心者だけど、スイングしたい！」という方に最適です。(松山裕士 編 ドレミ 1500円 10/中)

#### ●ピアノ弾こうよ! ①②

初級向きの新シリーズがおチャメな「おさるのジョージ」のキャラクターとともに登場!! クラシック、ポピュラー、子どもの歌等幅広いジャンルから選曲しました。バイエル中～後半程度。(ヤマハ 各1000円 近日発売)

#### ●ピアノ・デュエットアットホーム・ピアノ連弾曲集

今話題の曲を連弾で!

ヒーリング系からスタンダードまで。

(ドレミ 1600円 10/上)

## \* ヒット曲&TVテーマ曲 \*

#### ●Simply Wonderful(倉木麻衣)

(ジョイン 500円 10/上)

#### ●RING(B'z)

ドラマ「明日を抱きしめて」主題歌。

(ジョイン 500円 10/上)

#### ●True Love Story/さよならのKiss

(菊ひろみ・松田聖子)

話題のデュエットソングをピアノで!

(ジョイン 500円 10/上)

#### ●ピアノアルバム ボーイフレンド(aiko)/

あ～よかった(花\*花)/ZOO(蓮井朱夏)

話題の女性ボーカル曲を弾き語りで!

(ヤマハ 600円 発売中)

#### ●ピアノ弾き語り 松任谷由実 Best Selection

これからの季節はユーミン! 新曲を含むベスト。(シンコー 1700円 10/下)

#### ●ピアノ・ソロ『pure』

まだまだ続く「癒し系」ブーム! CDに忠実なアレンジ。(シンコー 1600円 10/下)

#### ●ピアノ弾き語り ヒット曲のすべて2000-④

倉木、アムロ、鈴木あみなど、最新のヒットチャートをセレクトした好評のシリーズ!

(ジョイン 1800円 10/中)